

## 新造フェリー「さんふらわあさつま」乗船会報告(その3)

事務局長 池田良穂

翌朝、「さんふらわあさつま」は志布志港に到着しました。ここからはチャーターした観光バスで鹿児島港に向かって、桜島の南側を半周して桜島フェリーに乗船して、鹿児島港に渡り、新港でマリックス・ラインの「クイーンコーラル8」を見学して、再び桜島フェリーで桜島に戻り、火山の北側を廻ってから志布志にもどるという行程でした。

生憎の雨でしたが、それなりの楽しいドライブ&クルーズを楽しむことができました。帰りの「さんふらわあさつま」では、それぞれ船旅を楽しんでもらうことにしました。

私は、数人と一緒にレストランでの夕食を楽しみました。夕食バイキングは大人 2000 円でしたが、シニアは 1650 円とお得でした。来ると時とは違った料理もたくさん並んでいて楽しめました。

食事の後で、プロムナードでの弾き語りを聞き、アトリウム天井を使ったプロジェクトンマッピングを楽しみ、星座教室で久しぶりに夜空の星を眺めました。もちろん、外は雨で、船内だけでだけですが・・・。

展望風呂に入ってから就寝。

翌朝は友が島水道は見逃せない、6 時にはデッキにでましたが、すでにカメラを構えた参加者が行き交う船の写真を撮っていました。友が島水道は 7 時過ぎの通過でしたが、ちょうど驟雨になって見通しもきかない状態でした。しかし、大阪湾に入ると次第に雨も上がり、視界もきくようになってきました。

9 時前に、大阪南港に到着。2 泊 3 日の「さんふらわあさつま」による弾丸ツアーが終了しました。

下船時に、「次の乗船会は、「おれんじえひめ」で!!」という声があり、「8 月 24 日大阪南港発の「おれんじ 8」でさよなら航海をして、東予から「おれんじえひめ」の処女航海にのるのはどうですか」という具体的な提案もありました。「さてさて、それでは計画をしてみるか」と動き出しています。



乗船した「第2桜島丸」



バスごと乗船しました。む



「第2桜島丸」の船内です。



桜島フェリーの船上から新港の「クイーンコーラル8」(左)と「フェリーあけぼの」(右)の姿が見えました。



桜島港に停泊しているフェリー。



奄美軍港航路の「フェリーきかい」



雨雲がかかっていた桜島が姿を現しました。



種子・屋久航路のジェットfoil「とっぴー」が入港してきました。



途中で反航した桜島フェリー



新港で見学した「クイーンコーラル8」、鹿児島～奄美～本部～那覇航路に就航しています、



クイーンコーラル8のブリッジ



船首にあるデリック



特等室



一等室



2等室



レストラン



帰りの桜島フェリーでは「第15 桜島丸」に乗船。



最前部と最後部は見晴らしの良い展望席に、



桜島港で停泊中の「第18 桜島丸」が停泊していました。



志布志港では、対岸の講演に観光バスを止めてもらって写真撮影。



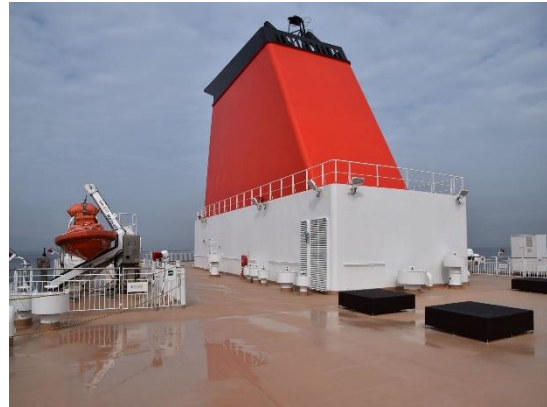
さんふらわあさつまのアトリウムのプロジェクションマッピング。



友が島通過時には驟雨で隣を走る PCC もよく見えない譲許でした。



大阪湾に入って天気も回復に。



神戸～関西空港のアクセス高速船「そら」と「うみ」が交差しました。